

UIFA ニュース

第 12 号

平成 7 年 10 月

※ 発行 宇治市国際親善協会

事務局：宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所秘書課内

TEL 0774 - 22 - 3141 内線 2059

8 月 4 日～11 日

友好都市 5 周年を記念して

カムループス市訪問団 46 名が来日



五周年記念式典で演奏するパイプバンドチーム（8月5日、醍醐プラザホテル）

宇治市とカナダ・カムループス市が一九九〇年七月一日に友好都市盟約を締結して今年で五周年を迎えました。

これを記念して、八月四日にブランチフラワー市長、市議会議員、カムループス市民で結成されたパイプバンドチーム、ダンスチームら四十六名の訪問団が来日しました。

宇治市および宇治市国際親善協会では、多くの歓迎事業を企画して、市民間交流を図りました。

なかでも、今回来日したパイプバンドとダンスチームは、ブリティッシュコロンビア州を代表するカムループス市の公式大使として活躍しており、滞在中には記念式典、ミュージックフェスティバル、パレード等では素晴らしい演奏を披露して多くの市民から声援を受けました。

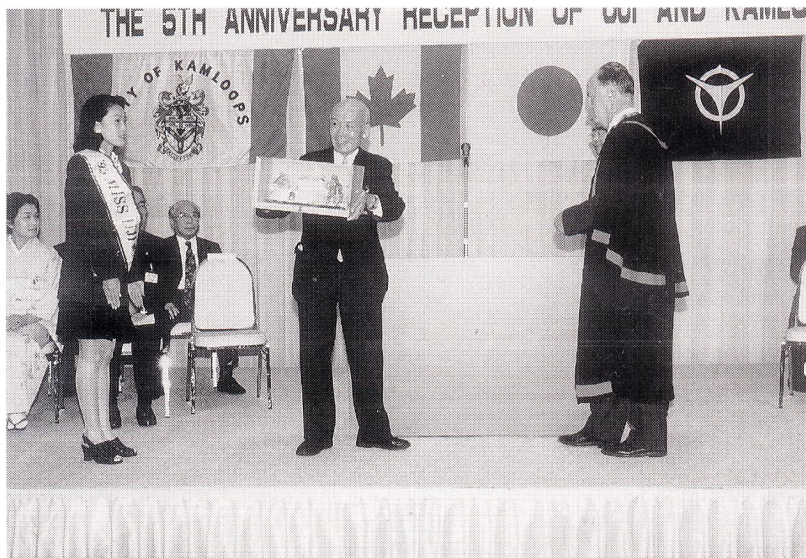
また、訪問団のうち三十一名はホームステイを体験し交流を深めるとともに、十一日には楽しい思い出を持って帰国の途に着きました。

5周年記念事業

両市民交流を深める

5周年記念式典

友好都市盟約締結五周年記念式典が、八月五日京都醍醐プラザホテルで市民や親善協会員ら二百十名が参加して開かれました。



ブランチフラワー市長から贈られた記念品を披露する池本市長
(5日、京都醍醐プラザホテル)

式典で池本市長は「五年間の交流を通じて育まれた両市民の固い絆と友情を今後とも深めていきたい」と挨拶しました。このあと宇治市から平等院の模型、カムループス市からはガラスの工芸品を記念品として交換しました。



お茶をたてる訪問団員 (5日、対鳳庵)

日本文化に親しむ

日本文化に親しんでもらおうと五日には「お茶」と「作陶」に挑戦。正座が苦手なため足を投げ出しながらお茶を楽しんでいました。また作陶では、思い思いに土をひねってマグカップ



両市長によって記念碑の除幕 (6日、植物公園前)

や皿を作っていました。できた作品は宇治の思い出としてカムループスへ持って帰りました。

愛称「カムループス通り」誕生

五周年を記念して、市道下居・大久保線を愛称「カムループス通り」と命名し記念碑を建立。六日にブランチフラワー市長ら訪問団員と多くの市民が参加して、除幕式ならびに記念植樹を行いました。

記念植樹はカナダのパンダロッサパインと宇



末永い友好を願って記念植樹をする両市長（6日、植物公園前）

治市のイロハモミジが両市長らによって植樹されました。
この通りが多くの市民に親しまれ、十周年に向かって両市の友好が一層深まることが期待されます。

パイプバンドがパレード

カムループス市パイプバンドとダンスチームは、滞在中、多くの場で演奏を披露してきました。



宇治橋通りを行進するパイプバンド（10日）

だが、十日の最終日には五周年を記念してパレードが行われました。

パレードには、菟道小学校と菟道第二小学校の鼓隊、親善協会、市民ら約二百名が参加、宇治市役所から宇治橋西詰までを行進して五周年を祝いました。

パイプバンドの演奏は宇治の街に鳴りひびき、沿道の多くの市民から暖かい声援を受けていました。

ホームステイで交流

今回は、訪問団員三十一名がホームステイを体験したのが大きい特徴です。市内の十七家庭の協力を得て、交流を深めました。

生活様式や文化の違いを乗り越えて日本の生活にチャレンジした団員は、日本料理や風呂が大変気に入ったようです。すばらしい思い出を持って帰国しました。



「おにぎり、おいしい」とホストファミリー宅の野外パーティーを楽しむゲスト

ホームステイ講座に

延べ45名が参加

平成七年度のホームステイ講座が五月十一日、十八日、二十五日の三回開かれ、延べ四十五名の市民が参加しました。

この講座は昨年に続いて開いたもので、協会



ホームステイを通して国際交流をと熱心な討議が行われたホームステイ受け入れ講座（5月25日）

が作成した「ホームステイマニュアル」を参考に、「文化の違いと生活」等をテーマに熱心に意見交流をしました。

今回の講座には、八月に来日したカムループス市訪問団のホストファミリーを予定していた市民も参加して、「お客様扱いしない」「普通の食事を振る舞う」などの留意点をメモしていました。

短 信



語学講座は10月下旬から

平成七年度の語学講座（中国語・英語）を十月下旬頃から開催する予定です。

詳しくは、運営部会で決定後案内いたしますので、会員の皆様の参加をお願いします。

アンジェ市・咸陽市への派遣中止に

平成七年度の事業としてフランス国アンジェ市への視察団の派遣ならびに受け入れを予定していましたが、アンジェ市の都合により中止となりました。

また、十月下旬に予定していました咸陽市への友好訪問団の派遣も諸般の事情により中止となりました。

会 費 納 入 の お 願 い

平成七年度の会費を、まだ納入いただいていない方は納入していただきますようお願いいたします。

また、住所の変更などがありましたら事務局までご連絡ください。会費は次のとおりです。

- ▼個人会費 二千元
- ▼団体会費 五千元
- ▼法人会費 一万元

宇治市国際交流基金

ご協力ください

宇治市では、昭和六十三年三月、国際交流の推進と、青少年の海外研修派遣、外国人留学生への生活援助その他の国際交流事業に寄与することを目的に「宇治市国際交流基金条例」を設置。基金の目標額を一億円とし、その運用益で事業を展開することになっています。

これまで多くの団体、市民の皆さんからご協力をいただき、その総額は約三千万円となっていますが、目標額にはまだまだ遠い額です。

宇治市の国際交流の推進と、本協会の活動を一層高めるため、本基金へのご協力をお願いします。